

報道関係者各位

## Mt. Fuji イノベーションキャンプ 2021 実施結果

9月10日から12日にスタートアップの祭典「(\*)Mt.Fuji イノベーションキャンプ 2021」を開催し、最終日(9/12)にビジネスアイデアコンテストを実施しましたので、その結果をお知らせします。

(\*)Mt.Fuji イノベーションキャンプの概要:

- ・新たに起業または新事業の創出を目指す方々が県内外から集い、3日間の集中日程で起業支援の専門家による指導・メンタリングを受け、ビジネスプランを作り上げるコンテスト
- ・H26年度に初めて開催し、今年度で8回目
- ・これまでの参加者の起業・創業等の実績: 起業・創業件数 46件、新規事業開始件数 41件
- ・主催者: Mt.Fuji イノベーションキャンプ実行委員会(委員長 岩崎甫)、山梨県

### 【実施結果概要】

- 開催期間 9月10日(金)~9月12日(日) ※オンラインにより実施
- 参加者数 30組38名(社会人14名; 高校生・大学生24名、県内20名; 県外18名)
- コンテスト結果

(1)「START(スタート)」クラス(18組が参加)

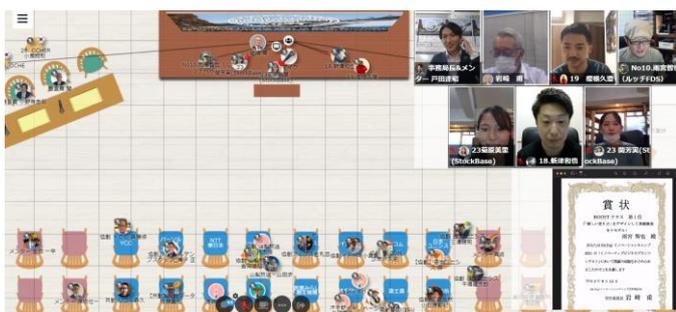
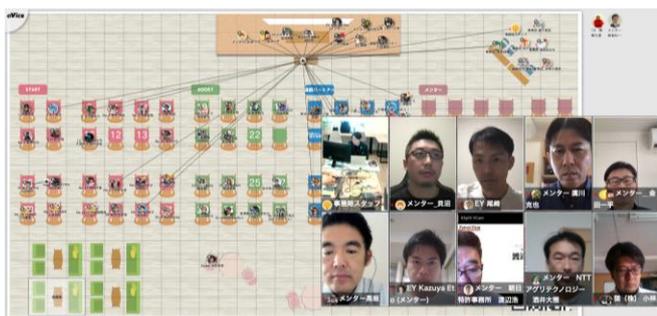
- 1位 笹井のの(山梨県立大学3年)「ダンス専用シューズ“踊るっシュ”」  
内容: ダンサー目線による、ダンスのための専用シューズ“踊るっシュ”の開発
- 2位 黒澤 駿(株ワークキャリア)「移動式キャンプカフェ~アウトインドアの体験を~」  
内容: キャンプ場でのたき火によるコーヒー焙煎体験及び体験共有のサービスの提供
- 3位 OCHER/中山優陽、諸隅直志、小泉翔和(関西大学)「CtoCの韓国語学習アプリ“K-up”」  
内容: K-pop(韓国の人気歌謡)を聴きながら韓国語を学べるアプリ“K-up”の開発

(2)「BOOST(ブースト)」クラス(12組が参加)

- 1位 ルッチフルーツデザインスタジオ(株)/雨宮智也  
「フルーツの『新しい売り方』で『果樹農業』をリビルド」  
内容: 山梨県産の果物を高付加価値化する新たなビジネスモデルの構築
- 2位 ジェネリック化粧品(株)/新津和也「高品質な化粧品をもっと身近に -ジェネリック化粧品-」  
内容: 高品質かつ低価格な化粧品の開発
- 2位 (株)StockBase/関 芳美、菊原美里「企業の備蓄品を循環させる StockBase」  
内容: 賞味期限が近づく企業の備蓄食を、地域の団体へマッチングさせるサービスの提供
- 2位 (株)dot.global/榎根久澄「グローバルエンジニアクラウド」  
内容: 世界の有能なエンジニアチームをリモートで活用できるサービスの提供

※審査の結果、1位が1組、2位が3組、3位は無し、となった。

**参考** ※開会式、コンテスト、表彰式など、すべてヴァーチャル空間（オンライン）で実施



○コンテストの審査員  
 岩崎 甫 (一社)イノベーションエンジン代表理事  
 山梨大学副学長  
 関 光良 (株)山梨中央銀行代表取締役頭取  
 山形大学国際事業化研究センター長  
 小野寺忠司 鎌倉投信株式会社 投資事業部長  
 江口 耕三 山梨県産業労働部長  
 小林 厚

